



マイナンバー(社会保障・税番号)制度と マイナンバーカード(個人番号カード)のご案内

問 番号制度推進本部事務局 ☎内線2192

1月以降順次、一部の行政手続き(※1)でマイナンバー(個人番号)の利用が始まり、申請書などへのマイナンバーの記載や窓口での提示が必要となっています。また、住民異動の手続き(転入・転居など)や、氏名変更を伴う戸籍の届出(婚姻届など)を行う際には、記載事項の変更(※2)が必要です。対象者全員分の通知カード(※3)またはマイナンバーカード(※4)を市民課または市政窓口へお持ちください。

- ※1 対象となる主な行政手続きおよび必要となる本人確認書類などは、お問い合わせいただくか、市ホームページからご確認ください。
- ※2 本人以外による記載事項変更の手続きには、同一世帯の場合を除き、委任状が必要です。
- ※3 届出者本人のカードが通知カードの場合は、別途本人確認書類が必要です。
- ※4 マイナンバーカードは、市民課でのみ、記載事項の変更ができます(全員分の暗証番号が必要)。

マイナンバーカードについて

問 三鷹市マイナンバーコールセンター ☎24-8901(午前8時～午後8時)

マイナンバーカードは、1月から希望者に交付しているプラスチック製の顔写真付きICカードです(初回発行手数料は無料)。有効期限は発行日から10回目の誕生日(20歳未満の方は5回目の誕生日)です。外国人住民の方については在留区分などによって異なりますので、くわしくはお問い合わせください。

◇マイナンバーカードの取得方法

①交付申請：通知カードと一体になっている申請書を切り取り、顔写真を貼付し返信用封筒で郵送してください。パソコンやスマートフォンによるオンライン申請も利用できます。

②交付通知書が到着：同封の案内に沿って、受け取り希望日時を予約してください。

③受け取り：予約日時に本人が三鷹市マイナンバー特設窓口(下記)へ交付通知書と通知カード、運転免許証などの本人確認書類を持参してください。通知カードと引き換えで、マイナンバーカードを交付します。

※住民基本台帳カードを取得済みの方は、引き換えでの交付となりますので、併せてお持ちください(マイナンバーカードと二重に持つことはできません)。

※マイナンバーカードは「地方公共団体情報システム機構(J-LIS)」が一括して作成し、市役所から交付します。3月上旬時点で、全国から約900万件の申請が集中しており、交付までかなりの時間を要する状況です。

問い合わせ窓口

◇マイナンバー総合フリーダイヤル(総務省)
☎0120-95-0178

☎午前9時30分～午後10時
(土・日曜日、祝日は5時30分まで)

※4月以降は午前9時30分～午後8時(土・日曜日、祝日は5時30分まで)に変更。

◇三鷹市マイナンバー特設窓口(市役所第三庁舎)
☎午前8時30分～午後5時

(第3土曜日、日曜日、祝日を除く)

※第三庁舎での業務は、4月28日(木)で終了し、5月2日(月)以降は、第二庁舎4階へ移転します。

◇市民課(記載事項変更について) ☎内線2326

妊婦さんを 応援！

保健師による
「ゆりかご面接」
を始めます



問 総合保健センター ☎46-3254

市では、4月1日から、地域で安心して出産・子育てができるよう、妊娠届出書をもとに保健師が、出産や子育てに関するさまざまな相談に応える「ゆりかご面接」を行います。

面接を受けた方には、おもちゃや子ども服、ベビー用品などの購入時に、加盟する全国の約5,000店舗で利用できる子育て応援ギフト券(こども商品券1万円分)をお渡しします。

☎平日午前9時～午後4時
(1人30分～1時間程度)

人 妊娠中の方

※できるだけ妊娠20週になるまでにお受けください。

所 同センター

物 母子健康手帳、母と子の保健バッグ(妊娠届出時に配布)

☎平日午前9時～午後5時に同センター
☎46-3254へ

◇面接内容

- ・妊娠中の過ごし方や出産の準備
- ・妊娠中や産後の子育てサービスや地域の情報
- ・妊娠中の気持ちや体の相談 など

平成28年度竣工予定

三鷹中央防災公園・
元気創造プラザ
整備事業

平成21年から検討を始め、25年10月に着手した新施設の建設工事は、計画的に進めており、28年度末に竣工(しゅんこう)予定です。そこで今号では、改めてこれまでの経過と今後の予定を紹介します。

問 都市再生推進本部事務局、新川防災公園・多機能複合施設(仮称)開設準備室 ☎内線2054

事業概要 市民のみなさんの安全安心と市民サービスの向上を図るため、市役所東側の東京多摩青果(株)三鷹市場跡地(新川6丁目)を中心とした約2.0haに、三鷹中央防災公園(災害時には一時避難場所として機能)とその下部には総合スポーツセンターを、そして老朽化し耐震性に課題のある公共施設を集約し、防災センター機能を加えた元気創造プラザを一体的に整備します。また、防災機能の向上のため、敷地北側の市道を拡幅し、周辺道路の無電柱化を実施します。竣工は平成28年度末を予定しています。

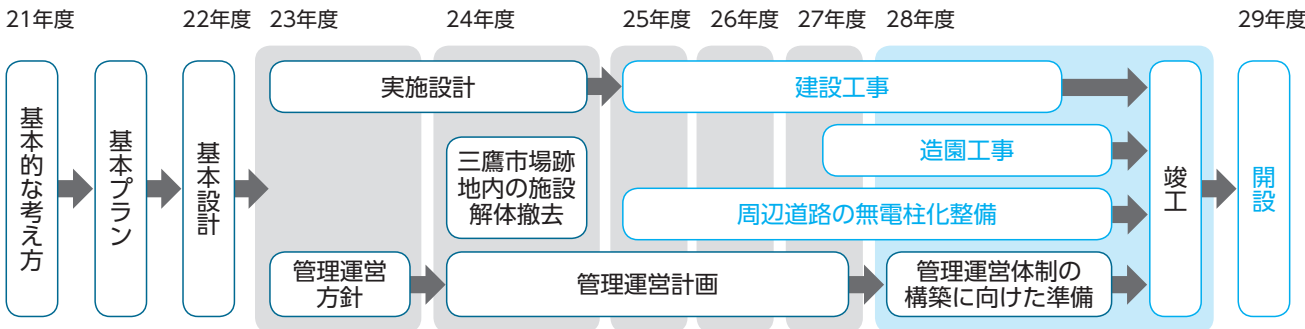
なお、独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)の防災公園街区整備事業として国庫補助金を活用するなど、財政負担の軽減を図りながら事業を推進していきます。



※総合スポーツセンターの範囲を示す点線はおおよそのものです。

これまでの経過(平成21～27年度)

今後の予定(28年度～)



◇北西方向から見たこれまでの工事状況と完成イメージ



25年10月時点



26年10月時点



28年2月時点



完成イメージ(29年3月末)

新施設は、徹底した安全管理のもと、計画的に施設整備を行っています。今後は、元気創造プラザ内への光ファイバー敷設、公園部分への芝の張り付けや植栽などを行います。さらに、周辺道路の無電柱化整備を引き続き進めます。

また、29年度の開設を見据え、魅力的な事業を展開するとともに、効果的な管理を行うことができるよう、(公財)三鷹市芸術文化振興財団を改組する新財団を指定管理者とし、市、市民、指定管理者、関係団体などとの協働による最適な管理運営体制の構築に向けて準備します。